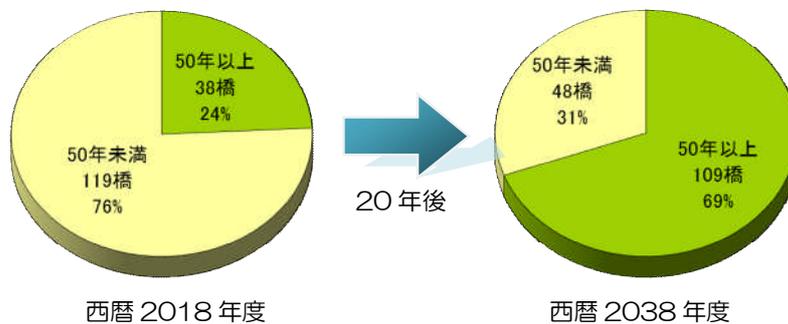


# 与謝野町橋梁長寿命化修繕計画【概要版】

## 背景・目的

与謝野町が管理する橋梁は、2018年度現在で157橋あり、このうち、建設後50年を経過する高齢化橋梁は、38橋（24%）あります。今後20年後には、この割合が69%を占めることが予想されており、急速に高齢化が進展します。近い将来に老朽化した橋梁が増加し「対処療法型」の補修を行っていった場合には、橋梁を適切に管理できないだけでなく、大規模補修や橋梁の掛け替えが一時的に集中することになります。

そこで、計画的な維持管理を実施することにより、限られた予算を上手くやりくりし、橋梁を最適な状態に保ち、町民の皆様の生活や一般交通に支障を及ぼさないよう橋梁を維持し、事故等につながる損傷を早期に発見・対応することを目的に、平成24年度に与謝野町橋梁長寿命化修繕計画を策定し、平成30年度に定期点検が一巡したことにより計画内容を見直し改定しました。



## 長寿命化修繕計画の対象橋梁

平成24年度に計画策定を行った149橋に加え、今後掛け替え予定のある2橋を除いた155橋を対象として長寿命化修繕計画を策定します。

	町道 1級	町道 2級	町道 その他	合計
全管理橋梁数	24	22	111	157
うち計画の対象橋梁数	24	22	109	155
うち平成24年度計画策定橋梁数	23	22	104	149
うち平成30年度計画策定橋梁数	1	0	5	6

長寿命化修繕計画の対象：

- ・橋長が2m以上の橋梁
- ・外寸2m以上かつ土被り1m未満の溝橋（カルバート）

## 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

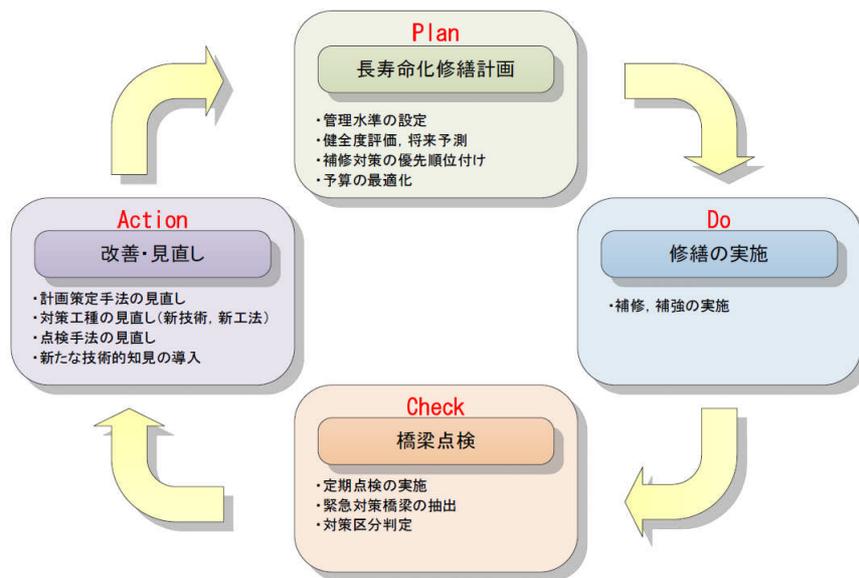
### ・健全度の把握の基本的な方針

定期点検や日常的な維持管理によって得られた結果に基づき、橋梁の損傷を早期に発見するとともに健全度を把握します。

～定期点検とは～

- 5年に1度おこなう専門的な知識を要する点検
- 橋梁の部位毎に4段階評価により判定します。橋梁の損傷状況を把握し、このデータを基に計画的な補修対策をおこないます。

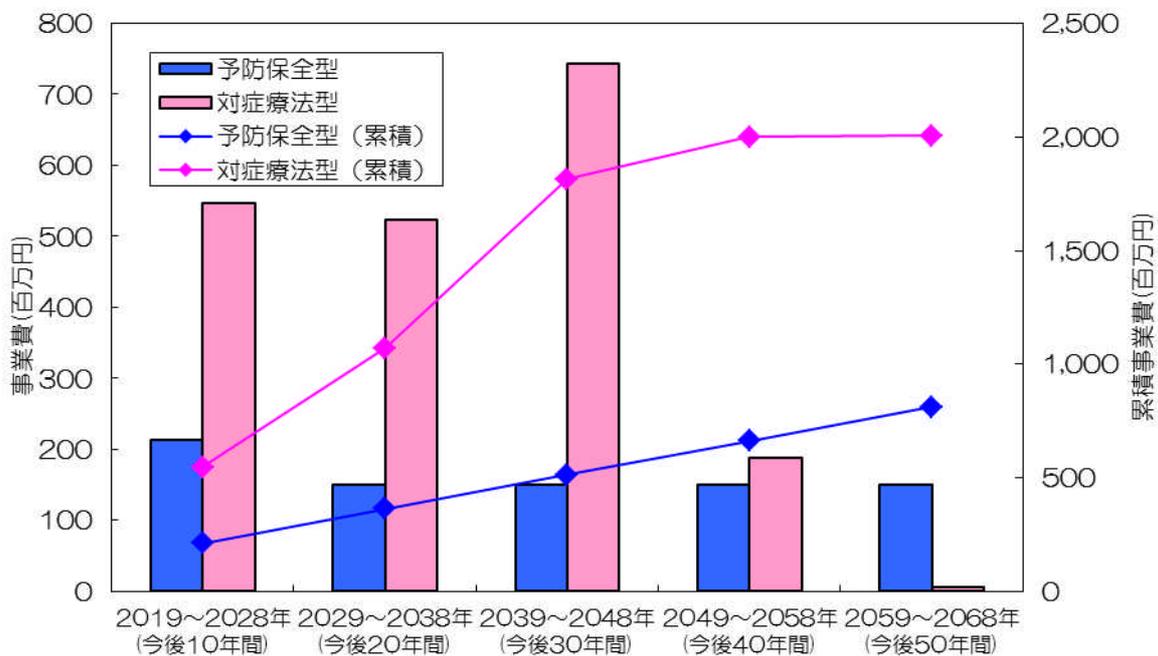
### ・維持管理のマネジメントサイクル



### 長寿命化修繕計画による効果

長寿命化修繕計画を策定する 155 橋について、今後 50 年間の事業費を比較すると、従来の事後保全形が 20 億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が 8 億円となり、縮減効果は 12 億円となります。

また、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性・信頼性が確保されます。



#### <計画策定担当部署>

与謝野町 建設課

〒629-2292 京都府与謝郡与謝野町字岩滝 1798 番地 1

TEL : 0772-43-9014